濱　見　が　丘

令和８年９月３０日（水）
気仙沼市立気仙沼中学校
学校だより
発行　教頭　小松

学校教育目標
「人間性豊かで　向上心に満ち　夢をもって　磨き合う生徒」

秋の深まりとともに

今年の９月は晴れる日が少なく、気仙沼市の日照時間は例年の約６割だそうです。そんな天候の中でも、生徒は毎日の学校生活を大切にしながら、授業や部活動などに取り組んでいます。地区新人大会も終了し、これからは秋が一気に深まり、１０月２９日（木）には合唱コンクールがあります。生徒一人一人が、目の前のことに精一杯取り組み、その中で感じる喜びや悔しさを次の成長につなげ、実りの秋を迎えていきたいと思います。

◇いざというときのために◇

９月１１日（金）に防災士の菅野正浩様を招き、防災委員会が空き缶でお米を炊く活動を行いました。生徒は災害時に身近な道具を使ってご飯を炊く方法を学び、いざというときに自分の力で行動することの大切さを学びました。




◇新人大会壮行式◇

９月２４日（木）に新人大会壮行会を行いました。各部の選手たちは、緊張した面持ちながらもユニフォーム姿で堂々と入場し、大会に向けた決意を力強く発表しました。応援委員会からエールも送られ、学校全体が新人大会に向けて１つになる時間となりました。




♪♪心をひとつに　響き渡るハーモニー♪♪

９月２１日（月）に新月中学校との合同演奏会を行いました。昨年度から開催しており、昨年に続き音楽界の第一線で活躍されているプロのアーティストの方々とのセッションもありました。各校の吹奏楽部が奏でる心地よい音色が会場に響き渡り、観客を魅了しました。最後まで息の合った演奏が披露され、会場は大きな拍手と歓声に包まれました。






✿✿乳幼児とのふれあいから学ぶ　命のつながり✿✿

９月２５日（金）に３年生を対象にライフデザインセミナーを行いました。実際に乳幼児とふれあう中で、命の尊さや子育ての大変さ、喜びを実感するなど、これからの生き方や将来について考える貴重な機会となりました。今回の学びを、これからの人生をより豊かに生きていくための糧としてほしいと思います。




